

この度の市長選候補者として出馬され、大変ありがとうございます。気候危機下の2020年代の市政のかじ取りは大変困難かつ今までになかった計り知れない重責が市長の肩にのしかかるものと思われます。どうか我々市民の協力のもと、豊かで堅固な船橋をつくっていかれるよう心よりお願い申し上げます。

さて、ご存じの通り、温暖化による環境破壊および気候変動は危機的な状態に達しています。最新の報告によれば「5年以内に1.5℃気温上昇を記録する可能性は40%」とあり、国内でも若い人たちが中心となって「未来を救えるのはあと5年」という署名運動が27万筆集めました。世界と日本はもとより地域においてもこの人類の未曾有の課題に今すぐ対処しなければならないのはいまでもありません。ここ船橋市においても気候危機下の市政を根本的に考え直すことが緊急の課題と考えます。

それで、この課題を中心に以下のようにアンケートを全候補者へ向けて作成しました。下のアンケートにお答えくださり、ご返送くだされば幸いです。結果はFacebook上で公開しますが、お名前の公開の是非については最後の設問でお答えください。選挙活動の中、お忙しいと思いますが、よろしく願いいたします。

[アンケート本文]

[気候危機と市政]

1. 気候危機を危機と感じていますか？

- ① 大変な危機と感じている。
- 2) 危機と感じている。
- 3)それほど危機ではないと思う。

2. 温暖化はどこまで進むと思いますか？

- 1) 1.5℃上昇までに抑えたい。できると思う。
- 2) 1.5℃は無理だから、せめて2℃以下に抑えたい。
- ③ どうみても3℃、4℃、5℃以上になってしまうだろう。

3. 環境問題がこれほど切迫性をもっていなかった従来通りの行政を続けていて船橋市はこれからも持続可能だと思いますか？

- 1) 持続可能だと思う。このままでよい。
- ② このままでは持続できないから抜本的な改革が必要。→どんな改革ですか？
大量生産、大量消費、大量廃棄の社会システムの転換。
エネルギーを再生可能エネルギーに転換
脱車社会 農地、山林、湿地の保全等

[脱炭素について]

4. あなたのご自宅と事務所の電力は100%再エネですか？

ご自宅：1) はい 2) いいえ

事務所：1) はい 2) いいえ

5. あなたの事務所の二酸化炭素排出量（電気、車移動、ごみなど）を毎日・毎月カウントしていますか？

1) はい 2) いいえ

6. 官公庁業務全体（電気、車、ごみなど）の二酸化炭素排出量をカウントすることに賛成ですか？

1) 賛成 2) 反対→その理由

7. 官公庁全体の業務をゼロエミッションにする目標年はいつ頃が良いとお考えですか？

1) 2050年 2) 2040年 3) 2030年以前

8. まず、すべての官公庁の電力を早急に新電力にするべきと考えますが、いかがですか？

1) 賛成 2) 反対→その理由

9. 次に市内の家と事業所の電力を新電力に促す政策が必要と考えますが、いかがですか？

1) 賛成 2) 反対→その理由

10. 官公庁から早急にガソリン車をなくすべきだと考えますがいかがですか？

1) 賛成 2) 反対→その理由

11. 市内の車の走行を制限し、道で子供が遊べるように、多くの自転車が走れるように、またその道路に樹木を植え二酸化炭素を吸収するようにするべきだと考えますがいかがですか？

1) 賛成

2) 反対→その理由

8. 市内の全（あるいは多くの）建物にソーラーパネルを設置するために市民や事業者への援助を増額することに賛成ですか？

1) はい

2) いいえ その理由

9. 市民発電所や市民農園の発展を応援していただけますか？

市民発電所：1) はい 2) いいえ→その理由

市民農園：1) はい 2) いいえ→その理由

10. 農家の自立のために、ソーラーシェアリングに援助しますか？

1) はい

2) いいえ その理由

11. 国が炭素税を導入すべきと思いますか？

1) はい

2) いいえ その理由

12. 船橋市でも独自に炭素税を導入しますか？

1) はい

2) いいえ その理由

13. あなたは原子力発電に賛成ですか反対ですか？

1) 賛成 その理由

2) 反対

14. 千葉県にも多くの石炭火力発電所がありますが、9年以内に全廃すべきと考えますか？

1) はい

2) いいえ その理由

15. 2030年までに市内のCO2削減目標を何パーセントにしたいですか？

50%

16. ごみ問題をどう解決したいですか？

大量生産、大量消費、大量廃棄社会を転換し、循環型に変える。
リデュースとリユースを前面に据え、サーマルリサイクルなど大量廃棄を
前提としたリサイクルは認めない。先ずは徹底した分別とプラスチック。
[地産地消と地域の持続的繁栄について]

17. 地産地消を促進しますか？

1) 大いに促進する 2) ある程度促進する 3) あまり興味がない

18. 地域の自給自足のため有機農業を応援しますか？

1) 大いに応援する 2) ある程度応援する 3) あまり応援しない

19. 地域内のエネルギー、農業、雇用、産業を市民自ら運営する地域コミュニティの発展を応援しますか？

1) はい。 2) いいえ→その理由

20. あなたが市長になったら、温暖化・気候危機にどのように対応しますか？ できるだけ具体的に丁寧に回答してください。

プラスチックの分別などゴミの減量化と資源循環型を目指す
再生可能エネルギーに転換する
公共交通を充実し自動車依存から脱却する
農業を振興し、農地を守り、森林や湿地を保全する

[市民会議などについて]

21. 市の政策に市民議会というものを制度化し、政策に反映したいと考えますか？

1) はい 2) いいえ。→その理由

22. 温暖化・気候危機はこれから特に若者たちの生活と将来に直接襲い掛かります。その若者たちが市議会に参加でき、若者の意見と意向が政策に反映できるよう「若者の市政参加法」のようなものに賛同しますか？

1) 賛同します。 2) 賛同しません。→その理由

23. その他、気候危機の時代を末永く持続する船橋市をつくるという観点でどのような政策を考えていますか？

2030年を年限とするSDGsに正面から取りくむこと。
SDGsの名を借りながらSDGsに逆行するおぼろげなデジタル化などはなく「誰一人取り残さぬ持続可能な多様性と包摂性のある社会の実現に取りくみます。
そのために市民のみなさんと力を合わせます。

24. この回答を Facebook で公開しますが、お名前を載せてもかまいませんか？

- ①) はい、どうぞ。
- 2) いいえ、名前を載せないでください。

ご署名 丸山 慎一
代理で署名

ありがとうございました。この回答用紙を同封の返信用封筒でご返送ください。